

[研究名]

抗血栓薬と上部消化管出血予防に関する当院の取り組み（9）

[研究責任者]

香川県立中央病院 消化器内科 診療科長 稲葉 知己

[研究の対象・方法]

2000年～2024年までに止血処置を行った出血性胃十二指腸潰瘍の患者さんの診療情報をもとに、低用量アスピリンを服用された患者さんの割合を検討します。また、低用量アスピリンやその他の抗血栓薬を服用された患者さんのデータを、過去18年間にさかのぼって調べ、プロトンポンプインヒビターの併用割合等の服用状況について調査します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333（代表）